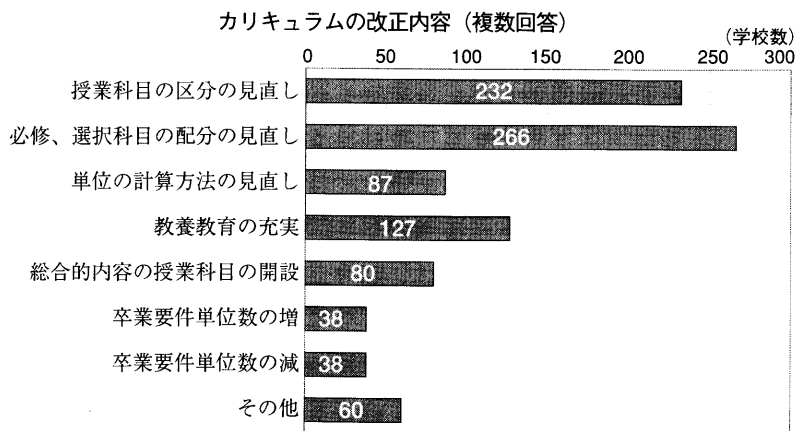


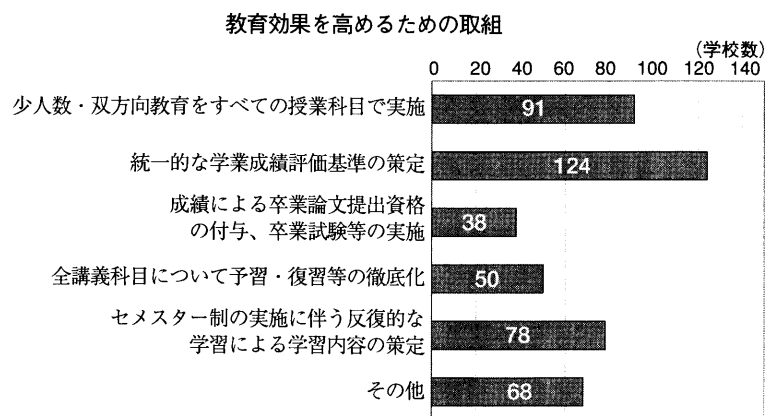
②具体的な内容

具体的な内容としては、「必修、選択科目の配分の見直し」、「授業科目の区分の見直し」などを挙げた短期大学が多かった。



(2) 教育効果を高めるための取組（平成16年度）

「統一的な学業成績評価基準の策定」、「少数・双方向教育をすべての授業科目で実施」などを行っている短期大学が多かった。



「その他」の例：教材開発室を設置し教材内容充実、定期試験・レポートの採点後の返却、出席率を重視した成績評価基準の導入

●参考資料●

## 短期大学教育の改善等の状況

文部科学省高等教育局大学振興課

現在、各短期大学においては、教育の改善のために様々な取組が行われています。このような各短期大学の取組について、文部科学省では実施状況の調査を行っています。以下の資料は、この調査のうち、学生に対する授業内容の充実を図る取組について、平成16年度における進捗状況の概要をまとめたものです。

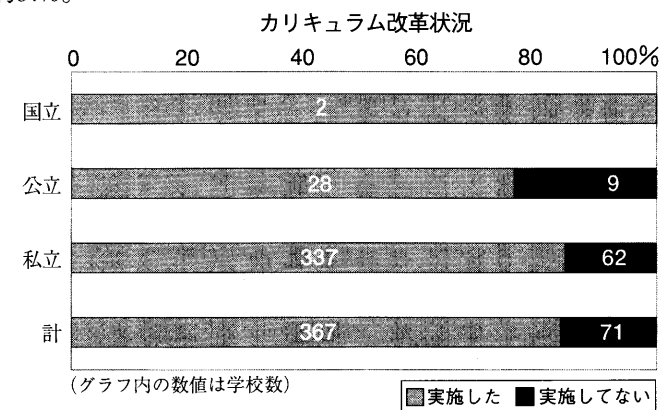
調査は、平成17年2月に全国の国公私立の短期大学（対象校439校）に対して行い、439校から回答を得たものです。（なお、設問によって無回答の短期大学があるため、学校数の合計は必ずしも一致しない。）

### 1 教育内容・方法の改善に向けた取組

#### (1) カリキュラム改革（平成14年度～16年度）

##### ①実施状況

直近の過去3年間でカリキュラム改革を実施した短期大学は、367校で、回答校の約84%。

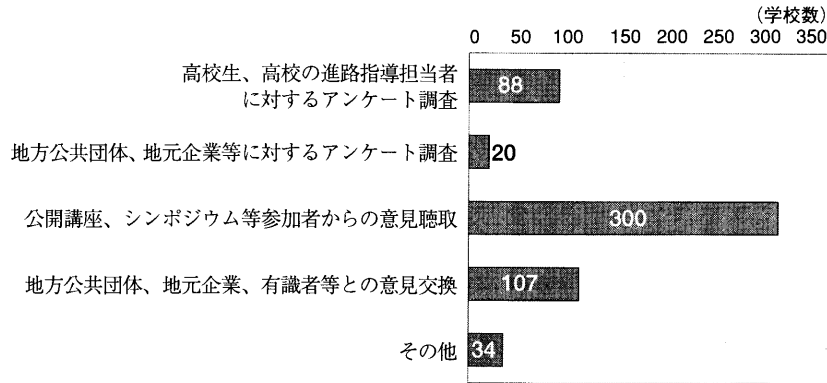


(2) 地域の学習ニーズの把握と活用 (平成14年度～16年度)

①把握方法

「公開講座、シンポジウム等参加者からの意見聴取」を行っている短期大学が多かった。

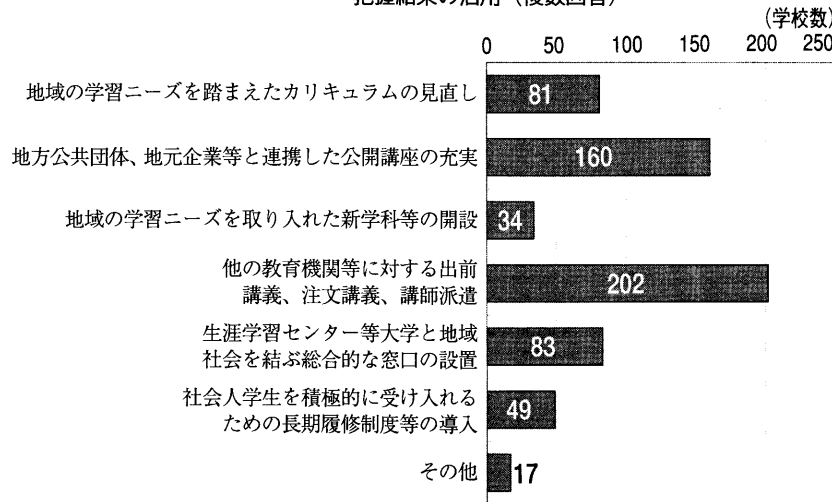
学習ニーズの把握方法 (複数回答)



②把握結果の活用

「他の教育機関等に対する出前講義等」、「地方公共団体等と連携した公開講座の充実」を行っている短期大学が多かった。

把握結果の活用 (複数回答)



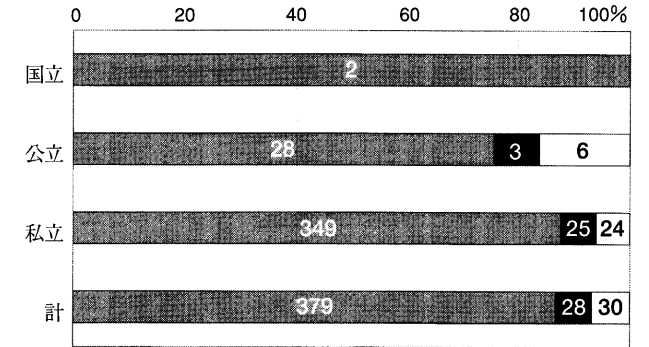
2 地域や学生の様々なニーズに応えるための取組

(1) 学生による授業評価 (平成16年度)

①実施状況

学生による授業評価を実施した短期大学は、379校で、回答校の約87%。

学生による授業評価の実施状況



(グラフ内の数値は学校数)

■組織的に実施した ■検討中 □実施していない

②具体的な評価項目

学生による授業評価の具体的な評価項目では、「授業のわかりやすさ」、「話し方の聞き取りやすさ」などを挙げた短期大学が多かった。

学生による授業評価の項目 (複数回答)

